

## 警告 ご使用前に必ずお読みください。

このたびはコテライザーオートミニをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
 本品はボタンガスを使用した熱器具です。怪我や事故を防止するため、使用方法、  
 注意事項を良く読んで理解してから使用してください。  
 また、この取扱説明書は必ず保存してください。

## ご使用前に

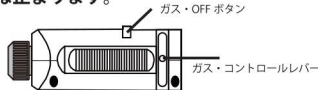
ハンドルの透明なガス確認窓を見て、液化ガスが入っていることを確認して下さい。少ない場合は、  
 専用のガス（品番：70-59、70-60）を  
 図のように注入して下さい。



## ご使用上の注意

- ① ガス注入は火気のある所では行わないで下さい。
- ② 換気の悪い場所では、使用しないで下さい。
- ③ 電気ゴテ用の筒型コテ置台を使用しないで下さい。熱がこもり、ハンドルを焦がし火災の原因になります。
- ④ あやまって落としたり、ぶつけたりして強いショックを与えた場合は製造元サービスセンターにご相談下さい。
- ⑤ 燃料には必ず当社の純正ガス（工業用無臭液化ボタンガス）を使用して下さい。
- ⑥ 作業の中断または、使用後は確実にガスを止めて下さい。
- ⑦ 使用中に燃焼部分や高温金具等に手や身体を触れないで下さい。
- ⑧ 燃焼部分に水をかけないで下さい。
- ⑨ 勝手に分解や改造をしたり、当社以外の部品を装着しないで下さい。
- ⑩ アルコールやアルコールベースのクリーナーでガス確認窓を拭かないで下さい。

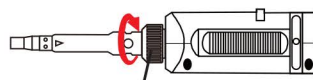
- ④ コテ先の温度はガス・コントロールレバーで調節します。
- ⑤ 消すときは、ガス・OFF ボタンを押して下さい。押すとガス・オープン着火レバーが下がり、ガスは止まります。



（着火レバーを指で押し下げないで下さい。）

- ※ 1. 点火確認窓で消火を確認して下さい。
- ※ 2. コントロールレバーではガスは止まりません。

## ホットブローとして使う場合



ローレットキャップ

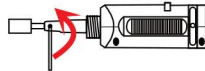
ローレットキャップを右に回してコテ先をはずし、ホットブローを取り付けると熱風器になります。操作方法は半田ゴテと同じです。  
 また先端から熱風が出るので身体や物が触れないように注意して下さい。

## エゼクターユニットの交換方法

ガスが詰まった時やセラミックが破損した時には、エゼクターユニットを交換します。

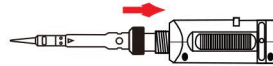
### <取り外し方法>

- ① ローレットキャップを右にまわしコテ先をはずして下さい。
- ② エゼクターユニットの孔に合う棒状のモノを差し込んで右にまわすとエゼクターユニットがはずれます。



### <組み付け方法>

- ① 新しいエゼクターユニットを元の位置に差し込み、先程の道具で締めして下さい。
- ② ローレットキャップを左にまわしコテ先を締めて下さい。

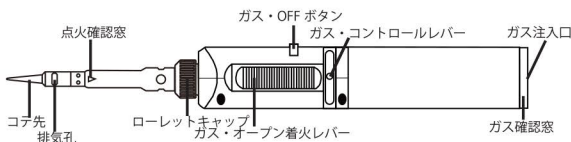


※ 白い部分はセラミック製です  
 取り扱いには気をつけて下さい。

## 保管上の注意

- ① 40℃以上の場所や直射日光のあたる場所には置かないで下さい。
- ② 車中での保管、特にフロントガラス等の窓のそば及びトランク内での保管はお止め下さい。ガス圧が高くなり、火災・爆発の原因になります。
- ③ 幼児の手の届かない所に保管して下さい。
- ④ コテ先及びホットブローが冷えた事を確認して収納して下さい。

## 半田ゴテとして使う場合

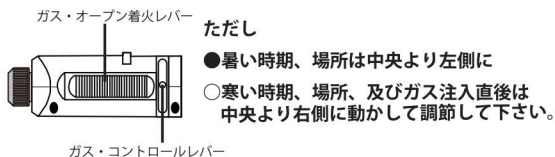


- ① 図のように排気孔とガス・オープン着火レバーを同一の向きにして下さい。

排気孔からは熱風が出ますので身体や物が触れないように注意して下さい。

※ コテ先・ホットブローをはずしている時にはガス・オープン着火レバーを動作（空打ち）しないで下さい。（圧電ユニットをこわし着火不良の原因となります。）

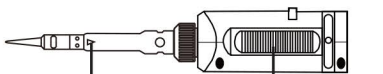
- ② ガス・コントロールレバーを中央の位置にし着火します。



ただし

- 暑い時期、場所は中央より左側に
- 寒い時期、場所、及びガス注入直後は中央より右側に動かして調節して下さい。

ガス・コントロールレバー



点火確認窓

ガス・オープン着火レバー

- ③ ガス・オープン着火レバーを前方にゆっくりカチッと鳴るまで押し上げて下さい。数秒後に点火確認窓内が赤くなり、ガス触媒反応が開始されます。（もし着火しなかった時は、もう一度着火レバーを押し上げて下さい。）

## こんな時どうするか

状態	原因	処理
着火しない	① ガスが入っていない。 ② エゼクターユニットの破損・つまり又は寿命 ③ ガスの吐出量が多すぎる又は少なすぎる。	① ガスを注入して下さい。 ② 新しいエゼクターユニットと交換して下さい。 ③ コントロールレバーでガスの吐出量を調節して下さい。
コテ先またはホットブローの温度が上がらない。	① 触媒の寿命。 ② ガス量が少ない。 ③ エゼクターユニットの寿命。	① 新しいコテ先またはホットブローと交換して下さい。 ② ガスを注入して下さい。 ③ 新しいエゼクターユニットと交換して下さい。

## オプションパーツ

品名/品番	イラスト 図
コテ先 91-01-01	
コテ先 91-01-02	
コテ先 91-01-03	
コテ先 91-01-04	
ホットブロー 91-01-50	
ホットブロー 91-01-52	
ホットナイフ 91-01-53	
ホットカッター 91-01-05	
エゼクターユニット 91-07U	
コテ先保護キャップ 91-02	

## 製品に対するお問い合わせ先

コテライザー（製品&部品）の  
 購入先 / 価格等に関するお問い合わせは  
 コテライザーの製品に関して、  
 また修理等に関するお問い合わせは

宝商株式会社  
 〒103-0027  
 東京都中央区日本橋3丁目13番11号  
 電話：03-3274-2433 Fax：03-3271-8023  
 （平日10：00～17：00 土日祝祭日を除く）

中島鋼工株式会社  
 〒355-0225  
 埼玉県比企郡嵐山町鎌形683  
 電話：0493-62-7295 Fax：0493-62-3895  
 （平日10：00～17：00 土日祝祭日を除く）